

# 「東南海・南海地震応急対策活動要領」に基づく具体的な活動内容に係る計画の概要

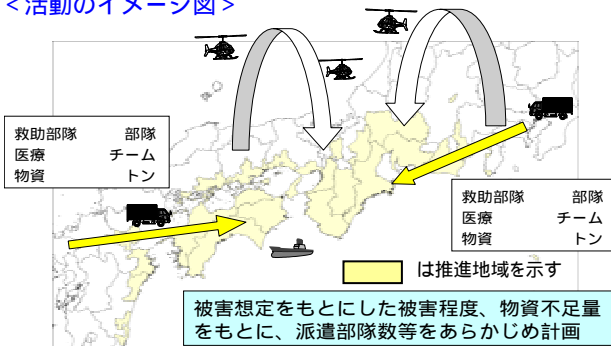
参考資料

被害想定等をもとに、あらかじめ地域ごとの派遣内容、必要量等を計画

発災直後から、計画に基づき派遣の準備や物資の調達を開始

救助、医療等の応急対策の緊急実施。被害状況等の情報に応じ活動内容を修正

<活動のイメージ図>



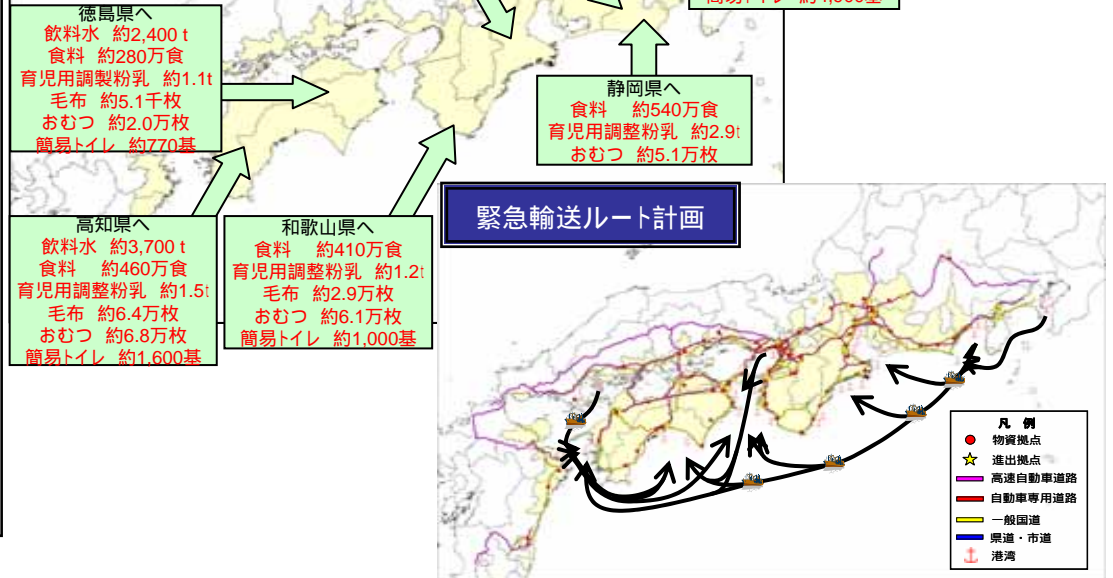
<被害想定概要>

全壊棟数	約36万棟
死者数	約1万8千人
重傷者数	約2万人
避難所 避難者数	約500万人 (1週間後)

(朝5時のケース)

## 物資調達

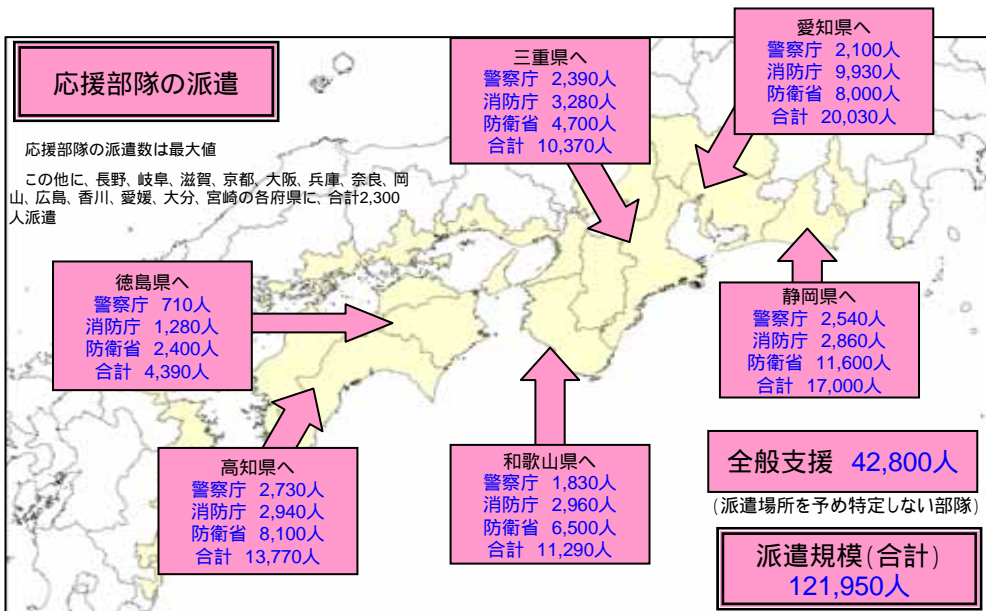
主なものに限って記載  
物資調達量は発災後1週間分



## 応援部隊の派遣

応援部隊の派遣数は最大値

この他に、長野、岐阜、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、岡山、広島、香川、愛媛、大分、宮崎の各府県に、合計2,300人派遣



## 広域医療搬送

